

製品安全データシート (MSDS)

当該データシートの内容とフォームは GHS 標準を参照して作成すること

1 製品及び会社情報

- . 製品の詳細：
- . 製品名：〇〇〇〇〇〇
- . 英語名称：〇〇〇〇〇〇
- . 製品コード：〇〇〇〇〇〇
- . 製品の応用：〇〇〇〇〇〇
- . メーカー/サプライヤー：〇〇〇〇〇〇
- . 住所：〇〇〇〇〇〇
- 電話番号：〇〇〇〇〇〇
- ファックス番号：〇〇〇〇〇〇
- 詳しくは〇〇〇〇〇〇にご連絡ください。
- . 緊急連絡先情報：
- 応急電話：〇〇〇〇〇〇

2 危険有害性の要約

- . GHS 分類（付録 2 中の分類標準を参照する）：

健康に対する有害性	環境に対する有害	物理化学的危険
皮膚刺激性-3 眼刺激性-2B 急性毒性-5 皮膚感作性-1	無し	無し

- . GHS ラベル要素絵表示：
- . 注意喚起語：警告！
- . 危険有害性絵表示：



- . 危険有害性情報：
- H316：皮膚に対する刺激性（軽度の刺激性）。
- H317：アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
- H320：眼刺激（軽度の刺激性）。
- H303：飲み込むと有害のおそれ。

. 注意書き（予防策）

- P201：使用前に取扱い説明書を入手すること。
- P261：蒸気か煙を吸入することを避けること。
- P264：取り扱い後はよく手を洗うこと。
- P270：この製品を使用する時は、飲食又は喫煙をしないこと。

P262：眼、皮膚、衣類につけないこと。

・対応：

P305 + P351 + P338：眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合は外して洗うこと。その後も洗浄を続けること。

P301+330+331+312：飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

・保管：

P403+235：涼しく換気の良い場所で保管すること。

・廃棄：

P501：国際/国/都道府県/市町村の規定（明示する）に従って処理すること。

3. 組成、成分情報

・単一製品・混合物の区別：本製品は混合物である。

成分名称	CAS 登録番号	EINECS 欧州既存商業化学物 質リスト	重量百分比 (%)
非イオン界面活性剤	--	--	<5%
防錆剤	--	--	略
シトラール	5392-40-5	226-394-6	略
クロロメチルイソチアゾ ン	26172-55-4	--	略
(+)-リモネン	5989-27-5	227-813-5	略
リナロール	78-70-6	201-134-4	略

備考：製品のフォーミュラに関する機密保持のために、メーカーは当該製品のすべての成分情報を提供していない。

4. 応急措置

・本製品を使用して、被害事故が発生した場合、使用者は医師または専門の医療機関に相談する必要がある。特定の応急対策は次の通り。

・目に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合は外して洗うこと。その後も洗浄を続けること。

・皮膚に付着した場合：多量の水および石鹸で洗い流す。

・吸入した場合：早急に空気の新鮮な場所へ移動し、調子が良くないと感じたら医師の手当てを受ける。

・誤飲、誤食した場合：無理に吐かせることを避ける。意識不明者にはいかなる食べ物も提供しない。

5. 火災時の措置

・引火点：本製品は難燃性液体である。

・引火性/爆発限界（下限） Vol %：該当なし。

・引火性/爆発限界（上限） Vol %：該当なし。

・消火剤：火災が発生した場合、小さな火災に対しては粉末消火剤で、大きな火災に対しては露状水、泡消火剤或いは二酸化炭素で対応する。

- . 消火を行う者の保護：消火作業の際は、必ず自給式呼吸器と防火服を着用する。
- . 燃焼及び爆発によって生じた特別な産物：無し

6. 漏出時の措置

- . 人体に対する注意事項：セクション8に示されている適当な保護具を使用する。
- . 洗浄/収集などの除去方法：
 - 拭き取り或いは乾燥する不活性物質に吸着させてから、適当な空容器に回収する。
 - 着火源・熱源から遠ざける。危険でなければ漏出源を遮断し、漏出物を砂やその他の非可燃物で拭き取り、漏出/流出を防止する。
 - 漏出源に接触しない。排水溝、下水溝あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。
- . 環境に対する注意事項：回収された廃棄物を排水溝、下水溝と河川など流水域に流入しないよう注意する。当地と関係国の法律に従う。

7. 取扱い及び保管上の注意

- . 取り扱い：
 - 加工によって生じる蒸気や煙などの吸入を避けること。
 - 作業の際には必ず適切な保護具を着用し、また取扱説明書に従って作業すること。
- . 火災や爆発保護に関する情報：
 - 着火源・熱源から遠ざける。
- . 保管：
 - . 適切な保管条件：涼しい所/換気の良い場所/乾燥した場所で保管すること。
 - . その他：保管場所には適切な消火設備や漏出処理施設を設けること。

8. 暴露防止及び保護措置

- . 設備対策：
 - 厳格に手順通りに操作し、全体換気装置や局所排気装置を設置し、良好な送風環境を保持し、空気接触値が適切な範囲内にあるよう確保すること。
- . 個人用保護具（作業員に対する）：
 - . 手の保護具：
 - 不浸透性のゴム製手袋を着用する。（アクリル繊維製手袋か、クロロプレンゴム製手袋をすすめる）



- . 目の保護具：
 - 普通、特別な要求無し。正常の取扱い条件において、特別な措置は必要がない。本製品の飛沫に接触する可能性がある場合、保護眼鏡が必要である。



- . 呼吸器の保護具：
 - 許容濃度を超える場合あるいは調子が良くないと気がするなら、定められる適切な呼吸器を使用する。

・皮膚及び身体の保護具：

作業衣を着用する。

・一般的な保護、衛生対策：

休憩の前に、作業終了後は、手洗いを十分に行う。

作業によって生じる蒸気が目に入ることを避ける。

目や破損した皮膚との接触を避けること。

9. 物理的及び化学的性質**・ 基本情報**

・形状：	液体
・臭い：	特有の匂い
・沸点：	100°C (212° F)
・引火点：	該当なし
・自然発火温度：	250°C (482° F)
・燃焼又は爆発範囲（下限） Vol %：	該当なし
・燃焼又は爆発範囲（上限） Vol %：	該当なし
・比重（密度）（@20°C）：	1.0mg/cm ³
・蒸気密度：	該当なし
・蒸気圧	<110kPa
・水への溶解度：	水で希釈できる。部分的に溶解
・ pH 値（@25°C）：	中性

10. 安定性及び反応性

- ・安定性：通常の取扱い条件においては安定である。
- ・危険有害な分解生成物：熱分解すると一酸化炭素を生成し、刺激性の煙を放出する。
- ・避けるべき材料：強酸化剤、熱源と着火源
- ・危険有害反応可能性：無し
- ・避けるべき条件：高温環境、及び互いに反応する物質。

11. 有害性情報

- ・急性毒性：本製品の毒性データについて精確な測定と研究データがない。既存の認知水準及び関連の文献データに基づいて、本製品は低毒性物質であると判定。以下の毒性データは参考にしてください。

成分	CAS	LD 50 半数致死量
シトラール	5392-40-5	急性経口 LD50 > 4,000mg/kg (マウス)
クロロメチルイソチア ズロン	26172-55-4	急性経口 LD50 > 5,000mg/kg (マウス)
(+)-リモネン	5989-27-5	急性経口 LD50 : 4,400mg/kg (マウス)
リナロール	78-70-6	急性経口 LD50 : 2,790mg/kg (マウス)

- ・目に入った場合：目に強い刺激。赤目、涙目、痛みが生じる。

- ・**皮膚腐食性・刺激性**：通常の取り扱い条件においては被害がない。長期接触または、反復して接触する場合、アレルギー性皮膚炎を引き起こす可能性があり、皮膚は赤くなるか、痒みが生じる可能性がある。
- ・**吸入した場合**：通常の取り扱い条件において呼吸器には被害が無い。加工による蒸気を吸入すると呼吸器に対して軽い刺激性がある。
- ・**飲込んだ場合**：飲み込むと被害がある。可能な症状：吐き気、嘔吐。胃腸に対して刺激性がある。
- ・**慢性毒性**：データなし
- ・**発がん性**：データなし
- ・**感作性**：アレルギー性皮膚炎を引き起こす可能性がある。
- ・**催奇性**：データなし
- ・**変異原性**：データなし

12. 環境影響情報

- ・**生態毒性**：データなし
- ・**残留性と分解性**：生分解性が有する
- ・**生体蓄積性**：無し
- ・**土壌中の移動性**：移動性が小さい。
- ・**一般的な注意事項**：地下水、河川もしくは下水道に本製品を入れることを避ける。

13. 廃棄上の注意

・注意事項：

地下水、河川もしくは下水施設に廃棄物を入れることを避ける。

廃棄物の処理は現地の廃棄処理機関の規定により処理する。

空容器を廃棄する場合、有害物質が残る可能性があるため、廃棄する容器の上にラベルを貼って適切に処理する認定を受けている産業廃棄物処理業者に委託して処理する

・有害廃棄物法令（指令 2006/12/EEC, 94/31/EEC）：

該当なし

14. 輸送上の注意

米国運輸省 (DOT)：

- ・**品名**：非該当
- ・**危害分類**：非該当
- ・**国連番号**：非該当
- ・**容器等級**：非該当

国際航空運送協会/国際民間航空機関：

- ・**品名**：非該当
- ・**危害分類**：非該当
- ・**国連番号**：非該当
- ・**容器等級**：非該当

海上輸送（国際海事機関/国際海上危険物規則）：

- . 品名：非該当
- . 危害分類：非該当
- . 国連番号：非該当
- . 容器等級：非該当
- . EMS NO. 国際海上危険物輸送に関する応急措置：規定なし

. **注意事項：**

輸送前に包装に破損が無い、良く密封できているかを確認する；輸送過程において、包装に破損が無く、貨物が落ちないように確保する；消防用と漏出処理用の関連設備を配備する；不溶物質との共同輸送を禁止する。

15. 適用法令

- . 国内化学品安全管理の関連法規の情報：
- . 労働安全衛生法（昭和 47 年法律第 57 号）：
関連規定なし。
- . 毒物及び劇物取締法（昭和 25 年法律第 303 号）：
関連規定なし。
- . 化学物質排出把握管理促進法（平成 11 年法律第 86 号）：
関連規定なし。
- . 消防法（昭和 23 年法律第 186 号）：
本製品は難燃性であり、関連規定なし。
- . 化審法、化学物質審査規制法（昭和 48 年法律第 117 号）：
関連規定なし。
- . 薬事法：医薬品
- . 国際法規：
 - . CLP 規則（EC）No. 1272/2008：当該製品は有害混合物に属しない
- . 危険警告及び安全警告（67/548/EEC 付録Ⅲ）：
 - 危険警告：
 - R36/37/38：眼、呼吸道、皮膚に刺激。
 - R22：飲み込むと有害である。
 - 安全警告：
 - (S2)：子供の手の届かないところに置くこと
 - S62：誤飲或いは誤食するなら無理に吐かせない。直ちに製品の容器或いはラベルを提示して、医師の診断と手当てを受ける。
 - S26：万が一眼に入った場合：直ちに大量の水で注意深く洗う。また医師の診断と手当てを受ける。
- . 米国大気浄化法：
 - 当製品はクラス I のオゾン層破壊物質を一切含んでいません
 - 当製品はクラス II のオゾン層破壊物質を一切含んでいません
- . 米国水質浄化法：
 - 当製品は CWA に記入される有害物質を一切含んでいません
 - 当製品は CWA に記入される優先的汚染物質を一切含んでいません
 - 当製品は CWA に記入される有毒物質を一切含んでいません
- . OSHA（職業安全と衛生条例管理局）：当製品は OSHA に記入される危険有害性のある化学成分を一切含んでいません

. HMIS 危険有害性物質識別システム (等級 0-4):

健康障害の危害	1			
引火性	1			
反応性	1			
危害の等級:				
無 し	軽微	中間	高 い	非常に高い
0	1	2	3	4

健康危害性= 1; 可燃性= 1; 反応活性=1

16. その他の情報

記載されていること、または意図することのいかんに関わらず、その内容を保証するものではありません。
MOTUL 社として今後の使用及び準拠に関していかなる法的責任を負うものではありません。

参考文献 :

GHS 付録 2

GHS SDS の作成指針

略語解釈:

GHS-Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals 化学品の分類および表示に関する世界調和システム

IMO-International Maritime Organization 国際海事機関

IMDG-International Maritime Dangerous Goods 国際海上危険物規則

IATA-International Air Transport Association 国際航空運送協会

ICAO-International Civil Aviation Organization 国際民間航空機関:

TSCA-Toxic Substance Control Act 米国有害物質規制法

CWA-Clean Water Act 米国水質浄化法

OSHA-Occupational Safety and Health Administration 米国労働安全衛生局

当該物質安全データシートの最新修訂日付 : 2011 年 8 月 31 日

MSDS 版 : 2

******終わり******